

東日本大震災 復興支援活動
活動報告書



1. 関係機関等からの支援

2. 岩手県サッカー協会支援活動
 - 1) 物資支援
 - 2) 競技会関連
 - 3) サッカー教室
 - 4) フェスティバル支援
 - 5) サッカー施設 新設

3. その他

1. 関係機関等からの支援

◆ FIFA からの支援

- ・被災地における新たな施設の整備への財政的支援
(JFA 発注のもと行われた事業の経費を、工事終了後、FIFA がその代金を負担)
- ・アディダス本社への働きかけによるサッカー物資支援
(内訳)
 - ① サッカージャージ (上下セット) 15,000 着 (岩手でもスパイク注文 51 チームへ提供。)
 - ② FIFA 支援物資 (ボール、ビブス、簡易ゴール等) を岩手・宮城・福島の 3 協会へ提供

◆ アディダスジャパンからの支援

- ・サッカーグッズの提供
(内訳)
 - ① サッカースパイク約 15,000 足 (岩手でもスパイク注文 51 チームへ提供。)
 - ② 代表レプリカ (シャツ、パンツ、ソックス等) 約 13,000 点

【アディダス支援物資、被災地へ発送】

(被災チーム直送)

10 月中旬、アディダスジャパン提供のスパイク・代表レプリカ (ユニフォーム) を、岩手、宮城、福島の被災エリアを中心に活動する 140 チームに対し提供。スパイク総数は 6,536 足、代表レプリカ (ジャージ) は 3,268 着。小倉会長からのメッセージ文に加え、JFA90 周年記念誌を併せて発送。

(被災 5 協会へ提供)

11 月、アディダスジャパン提供の代表レプリカ (ユニフォーム) 約 13,000 点を青森・岩手・福島・宮城・茨城の 5 協会に対して提供。

◆ KIRIN グループからの支援

- ・被災県サッカー協会への活動資金寄付
岩手・宮城・福島 FA に各 1,000 万円
青森・茨城 FA に各 500 万円
- ・JFA・KIRIN スマイルフィールドの実施
元日本代表によるサッカー教室で、2011 年から 2013 年までの 3 年間の実施を想定し、岩手・宮城・福島県内の全ての小学校を対象として実施。2012 年 3 月までに 70 校実施予定 (11 月末時点)

◆ サッカーファミリーの皆さまからの支援

- ・東北サッカー未来募金 岩手 1,000 万円 (本部会計へ)

- ◆ スポーツメーカーからの物資支援
 - ・ プーマジャパン（約 1,900 点）ほかサッカー用品は岩手・宮城・福島の 3 協会を中心に発送
- ◆ 一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION（代表理事：中田英寿）からの支援
 - シンガポール・タイでのチャリティーマッチの寄付金で、岩手・宮城・福島のサッカー少年・少女 3655 人に練習ジャージを寄贈。3 県で登録しているチームの中で申請した、岩手：871 名（36 チーム）、宮城 2,474（71 チーム）、福島 310 名（14 チーム）の小中高生へ配布。

2011年12月22日（木） 岩手県山田町立山田中学校

岩手県対象の36チーム・871人を代表して、同校サッカー部23人が参加



- ◆ 東北人魂からの支援
 - 1月7日 東北人魂（小笠原選手、今野選手等）フットサル交流（男子中学生、女子高校生対象）@宮古シーアリーナ アルミゴール7組 被災チームへ提供予定
- ◆ 東北サッカー物資支援センターからの支援 <http://www.tohoku-fa-s.com/content.html>
 - サッカー用品を中心に全国の都道府県サッカー協会、J クラブ、全国のサッカーチーム、関係団体等から支援物資をいただき要望書にそって各チームに提供

「物資支援」頂いた団体様・個人様

(社)秋田サッカー協会	泉パークタウン	芳賀博信
柴崎岳	今野泰幸	(財)日本サッカー協会
櫛引正敏	遠藤康	小笠原満男
浦和レッズ	大宮FC	東川口FC
かながわクラブ	エスポルチクーベジョガール	櫛引正敏
奥山泰裕	かながわクラブ	アディダス・日立物流
ベガルタ仙台	上尾SC	視覚障害者協会
岡本周治(ゴールプランターズ)	BLAUBLIZ(秋田フットボールクラブ)	秋田県サッカー協会
塩釜FC	クーバーコーチング	本山雅志
シュトルツ	嘉陽田征信	土橋正樹
(株)サンフレッチェ広島	高萩洋次郎	モンテディオ山形
八街市サッカー協会	岩田るみ子	FCヴィオーラ横山
東京ヴェルディ	岐阜県サッカーフットサルサッカーファミリー一同	イナFC(埼玉)
NTT東日本	青山スポーツ少年団	愛媛FC
清水正人	Fortina FC 清水則吉	宮崎県:半九レインボースポーツクラブ: 澤山貴義
ジェフリザーブ	エスパルス後援会	Fortina FC 清水則吉
上尾SC	増田誓志	興梠慎三
宇津木SC 会長 永井晴也	矢野大輔	町田高ヶ坂SC
国士舘大学	(株)ナイキジャパンcsc	川名(利府町青山)
(株)カレッジリーグ A-LINE 事業部	宮崎県サッカー選手会	VAMOS福島スポーツクラブ
SSS札幌	大阪サッカークラブ	FCヴィオーラ岸田
鈴木	コンフィアール町田	青柳 聡
翔鷲少年サッカー団	国士舘大学サッカー部	山形ユナイテッド(田中弘之)
田島 啓晴	碧山サッカークラブ	垣見修平、SC相模原
咲が丘サッカークラブ(有山正幸)	つばさサッカークラブ(藤田如代)	(株)ジャパンスポーツプロモーション
常盤木学園高校	遊学館高校	SC鳥取
Vファーレン長崎	長妻 伸治	富士スポーツクラブ(青山剛)
田中 美奈	ゼロまいるスポーツクラブ(中村)	北栄通商(株)他
神奈川県Mリーグ代表 片山厚	杉山 琢也	FC東京ペーニャ有志
加茂商事株式会社	香川誠陵中学校・高等学校	相模原サッカープロジェクト 安達竜也
飯能ブルーダー	八戸大学サッカー部	北里大学獣医畜産学部
京都紫FC 阪田和哉	志の会	

◆ JFA からの支援活動

1) 物資支援

① チームユニフォームの提供

アディダスジャパンの協力で、岩手、宮城、福島の被災エリアを中心に活動する 94 チームに対し、合計 1965 着のチームユニフォームを提供。10 月末段階で 94 チームに発送済み。

② ダウンコート、ジャージの提供

冬期を迎える被災地のサッカーファミリーに対して、各 3,500 点のダウンコート、ジャージ（上下セット）を準備。2011 年 12 月下旬に、被災 140 チームを中心に提供。岩手でも上記 52 チームへ提供。

③ 物資搬送/被災地訪問

・ 4 月 6 日 JFA 支援物資（田中事務局長、真田氏）・千田事務局長
陸前高田・釜石・大船渡訪問（衣類他、生活必需品）

・ 4 月 30 日 岩手県フットボールセンターキックオフプロジェクト 1 回目
JFA 田嶋副会長兼専務理事出席。参加選手 150 名に 4 号球 150 個、チームヘゴール 15 セット、日用品を中心とした支援物資 34 箱（衣類、靴、衛生用品他）提供。

④ 各種サッカー教室等への物資後方支援

・ 5 月 29 日（岩手）、6 月 20 日（岩手/大船渡市）岡田武史サッカー教室
（※サッカーボール 50 個/ボールバック 5 個/ひざ掛け 1,000 枚提供）

・ 6 月 26 日津波復興支援サッカー教室 岩手県宮古市河南中学校
宮古市周辺中学校 4 校から 200 名を対象（松木安太郎、平瀬智行、セルジオ越後）

2) 競技会関連

・ パブリックビューイング（キリンカップ 2011）への協力

6/7 キリンビール/キリンビバレッジ/宮城県サッカー協会/岩手県サッカー協会/福島県サッカー協会の協力でパブリックビューイングを実施。岩手では、シーパル大船渡市民体育館 約 50 名観戦（※ひざ掛け 1,000 枚提供）

3) サッカー教室

① 元日本代表派遣・サッカー教室

・ 4 月 30 日「岩手県フットボールセンター開場記念式典・キックオフセレモニー竣工式」
キックオフセレモニー後、被災地の少年団の子どもたち（約 150 名）を招き、北澤豪のサッカー教室を実施。



② JFA 被災地特別サッカークリニック

・6月14日～15日 岩手県/大船渡高校グラウンド

対象：大船渡市近隣中学校部活チーム

指導：JFA ナショナルトレセンコーチ数名

③ アディダスジャパン協働サッカー教室

アディダスジャパンの協力で、岩手・宮城・福島でのサッカー教室を実施

岩手では7月18日、岩手県フットボールセンターで、被災地の少年団の子どもたち（約120名）を招き、小倉隆史のサッカー教室を実施。



④ JFA・KIRIN スマイルフィールドの実施

元日本代表によるサッカー教室で、2011年から2013年までの3年間の実施を想定し、岩手・宮城・福島県内の全ての小学校を対象として実施。2012年3月までに70校実施予定（11月末時点）

4) フェスティバル支援

① 元代表選手等の派遣

岩手・宮城・福島で開催される各種フェスティバルを中心にその活動をサポート

・10月2日ユニクロサッカーキッズ！in 岩手県営運動公園陸上競技場

JFA 特任コーチ加藤久氏をゲストとして派遣。沿岸部の被災地からバス2台で子どもたちを招待。



- ・ 11月19日 JFA キッズサッカーフェスティバル in みやこ（会場：宮古市総合体育館シーアリーナ）ナショナルトレセンコーチ西入俊浩氏を派遣。常盤木学園高校サッカー部 5 名をゲスト。東北地方で初めて女子ワールドカップトロフィーを会場に展示。



② JFA 各種フェスティバル 被災地特別支援

JFA の補助金を受けて実施する各種フェスティバルの実施にあたり、特に沿岸部の被災地から子どもたちを招待し、実施する場合の旅費を、岩手・宮城・福島 FA を対象に JFA が既存の補助金の他に別途支援。

5) トレセン支援

① 各地区トレセン活動支援

沿岸部を中心とした活動支援で、現状、岩手県の宮古地区、釜石地区、大船渡地区の 3 地区で実施。9 月より JFA 指導者を派遣し月 2 回程度の活動を実施。特に、沿岸地域における活動場所の確保のため、仮設証明を JFA が用意する他、移動のためのバスを用意。



② JFA 特任コーチの設置

10 月 1 日より、加藤久氏を JFA 特任コーチに任命し、沿岸地域を中心としたサッカー活動のサポートを行う。

6) その他活動支援

① 東北 3 県復興支援選抜イングランド遠征

11/21~27、東北 3 県の選抜 16 名でイングランド・ウェンブリー遠征を実施。



② 日本高校生訪中代表団

10/1 より、加藤久氏を JFA 特任コーチに任命し、沿岸地域を中心としたサッカー活動のサポートを行う。

7) サッカー施設 新設・改修

・ 東北3県フットボールセンターの整備

東日本大震災で特に大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県では、大会や練習を行う各種サッカー施設が大きな被害を受けた。直接的な被害を受けなかったグラウンドについても、仮設住宅が整備されてしまう等、サッカーを行う環境の多くが失われている状況にある。こうした状況を受けて、岩手、宮城、福島の3県にフットボールセンター（またはそれに準じる施設）を整備する。岩手県では、2011年11月現在、沿岸部を中心に候補地を検討中。

8) 各種登録料の免除

2011年4月のJFA理事会にて被災者の登録料、機関紙(JFAnews)購入費等の免除を決定。4月26日、「サッカーファミリー登録免除措置について」47FAに展開。

9) その他JFA活動実績

・ 現地ヒアリング・打合せ等

4/9 東北地域緊急専務理事会議

4/23 東北地域緊急会長・専務理事会議

4/30 岩手FAヒアリング

6/11 東北4県（青森・岩手・宮城・福島）専務理事会議

7/9 東北4県（青森・岩手・宮城・福島）専務理事会議

8/11 東北地域会長会議

8/12 東北4県（青森・岩手・宮城・福島）専務理事会議

9/23-25 岩手・福島現地視察、各FAでフットボールセンター候補地に関する会議

10/14-16 宮城・岩手・福島 現地視察、各FAでフットボールセンター候補地に関する会議

11/19-20 岩手現地視察、沿岸6支部代表と会議

2.岩手県サッカー協会支援活動

1) 物資支援

岩手県サッカー協会では、東日本大震災で被災された皆様に欠き物資支援を行っています。

◆ サッカー用品・生活用品の提供

被災沿岸地域のチームに対して不足用品の調査のうえ、東北支援物資センター及び JFA・サッカーファミリーより提供のサッカー用品を被災チームに随時提供

(社)岩手県サッカー協会 宛		初資注文票		[第1回] 5月25日(水)	
FAX:019-661-6012		注文を希望しない・注文を希望する(どちらかに○)			
※ご希望に添えない場合もございます。					
記入日 2011/ 5/					
所属県					
団体・チーム名					
氏名					
住所					
携帯電話					
担当記入欄					
受渡日 2011/ 5/					

●ウェア			希望数		
ジャージ類(上)	ジャージ類(下)	ブラシャツ	ハーフパンツ	ゲームパンツ	
130cm以下					
140cm					
150cm					
160cm					
S					
M					
L					
XL					
XXL					
3XL					

●その他	サイズ	希望数	●衣類関係		希望数	
			【男性用】	【女性用】	【男性用】	【女性用】
ストッキング	大・小		80cm上下			
レガース	大・小		90~95cm上			
キャーパグロブ	大・小		90~95cm下			
キャーパ用ジャージ			100cm上			
ボール(4号)	—		100cm下			
ボール(5号)	—		110cm上			
シューズ			110cm下			
(サイズ毎の希望数)			120cm上			
			120cm下			
			130cm上			
			130cm下			
			140cm上			
			140cm下			
			150cm上			
			150cm下			
			160cm上			
			160cm下			
			M			
			L			
			ベビー(90~100)			

●下着類	希望数	希望数	
		【男性用】	【女性用】
＜10枚組＞			
M上			
M下			
L上			
L下			
LL上			
LL下			
3L上			
3L下			
こども上			
こども下			
ベビー上			
ベビー下			
靴下			
こども靴下			

被災チーム物資注文票

全国からサッカー用品 大槌、宮古に「第1便」

全国のサッカー関係者から用具の提供を受けた県協会は28日、被災した大槌町や宮古市の小中学校3チームにスパイク、ウェア、ボールなど一式70人分を届けた。J1鹿島でプレーする小笠原満男(盛岡・大宮中・大船渡高出)らの呼び掛けがきっかけで、支援活動は今後も継続される。「第1便」の用具は大槌中と大槌町、宮古市田老の各スポルトに贈られた。鹿島や浦和などJリーグのチームや所属

選手のほか、全国各地のスポンサーなど被災地支援に協力。東北全体の受け入れ窓口となっている宮城県サッカー場には、建物の場内通路が埋まるほどの用具が集まったという。

県協会は引き続き、全国各地から寄せられた善意を沿岸地区のチームに届けていく予定で、出口忠一常務理事は「今後は各チームからの要望も取りまとめ、ニーズに合ったものを届けていきたい」と語る。



被災地の子どもたちにと県協会に託されたサッカー用具

岩手日報取材記事

- ◆ 4月30日 岩手県フットボールセンターオープンに合わせ、沿岸より参加の選手150名に、4号球150個 JFA からプレゼント、チームへゴール15セット日用品を中心とした支援物資34箱(衣類、靴、衛生用品他)

◆ チームユニフォームの提供

JFA・アディダスジャパンの協力で、各チームとの調整を行い、ユニフォームを下記被災チーム 39 チームへ提供。

1	FC宮古デルフィーレ田老
2	FC宮古フェニックス
3	花輪サッカー少年団
4	田老第一中学校サッカー部
5	河南中学校
6	宮古高等学校サッカー部
7	野武士
8	FC田老
9	FC釜石U-12
10	甲子中学校サッカー部
11	釜石中学校サッカー部
12	釜石東中学校サッカー部
13	FC釜石U-15
14	新日本製鐵株式会社釜石製鐵所
15	釜石市役所
16	高田フットボールクラブ
17	第一中学校サッカー部
18	FCバリバリ高田
19	高田サッカークラブ
20	FCバリバリ太作戦
21	大槌サッカークラブ・ジュニア
22	大槌中学校サッカー部
23	大槌サッカークラブ
24	大槌町役場サッカー部
25	FC山田ヴェルエーニ
26	山田中学校
27	山田高等学校サッカー部
28	山田町役場サッカークラブ
29	FCサンアルタス大船渡
30	大船渡三陸FCシーガル
31	赤崎中学校
32	大船渡第一中学校サッカー部
33	大船渡中学校サッカー部
34	大船渡三陸FCドルフィン
35	大船渡東高等学校サッカー部
36	大船渡マスターズFC
37	大船渡三陸FC
38	大船渡サッカークラブ
39	久慈サッカークラブ



◆ サッカースパイクの提供

アディダスジャパン提供で、岩手は51チーム分で、2,420足（1人2足計算）で提供。

岩手県	17	18	19	20	20.5	21	21.5	22	22.5	23	23.5	24	24.5	25	25.5	26	26.5	27	27.5	28	28.5	29	合計	
1	大槌町役場サッカー部														2	4	3	6	8	2				25
2	大船渡中学校サッカー部										2		2	1	2	4	6	2		2				21
3	山田町役場サッカークラブ														2	6	3	5	4	2	1			23
4	FCサン・アルタス大船渡				2	2	1	4	7	8	8	2	2	2	1						1			42
5	大船渡三陸FCシーガル		1		2	4	1	1	6	6	10	3	5	3	4	1		3						50
6	大船渡市立赤崎中学校											4	1		1	7	1			2	2		1	19
7	大船渡市立第一中学校											1	2	4	4	1	3	6	5	2	1			29
8	大船渡三陸FCドルフィン										1	2	1	1	1	3	3	4	1				2	19
9	大船渡東高校サッカー部															1	4	1						6
10	大船渡マスターズFC											1	2	3	5	7	3	1	1	1	2			26
11	大船渡三陸FC														1	1	3	4	3	2		1	1	16
12	大船渡サッカークラブ													1	3	5	4	1						14
13	久慈クラブ								1	1				1	1	2	2	5	1	2				16
14	FC宮古デルフィーレ田老							2	4	4	4	4	2											20
15	FC宮古フェニックス					2		6	6	4	2	5	1	2	1	5	6		1					35
16	千徳FC			1		2	1	1	3	7	6	4	1		1	1	3	1	2	1				30
17	花輪サッカー少年団																		2	1				27
18	宮古高等学校女子サッカー部							6	4	4	3	2		1	1	1	3	1						16
19	宮古商業高等学校サッカー部								3		7	3	1	1		2								26
20	田老一中サッカー部									2	2													8
21	宮古市立河南中学校							1		2		1	2	1	2	6	7	7	6	6	1	2	1	43
22	宮古工業高等学校														1	4	4	1			1	1		12
23	宮古高校サッカー部															2	5	7	2					16
24	宮古野武士FC													1	9	9	6	2	3		1			31
25	FC田老													2		5	1	1						9
26	FC釜石U-12			2		5	3	6	8	6	5	2	1	2	2	1								43
27	KRT			2			1	1					1			1	1							7
28	釜石市立甲子中学校サッカー部							1				1	1	1		1	11	2	1	1	1			20
29	釜石市立釜石中学校サッカー部											1				3	4	2	5	6	1			22
30	釜石市立釜石東中学校サッカー部													2	1	10	2	3	2					20
31	FC釜石U-15												1	1	6	3	3	3	3	2				22
32	釜石高等学校サッカー部														1	1	2	5	3					13
33	釜石商工高校サッカー部															1	1	4	8	2				16
34	新日鐵釜石													2	3	4	4	4	2			1	1	21
35	釜石市役所サッカー部											1	1	12	12	5	1	1	1	1				34
36	高田フットボールクラブ																							28
37	高田高等学校サッカー部								5	1	1	7		9	4				1					7
38	FCバリバリ高田													5	5	5	5	5	5	2				32
39	高田サッカークラブ													2	2	5	8	8	2	1				28
40	FCバリバリ太作戦													1	3	3	5	5	1	2	1			21
41	大槌サッカークラブ・ジュニア			3	3	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3	3					70
42	大槌中学校サッカー部												2	1	1	4	3	8	6	2				27
43	大槌高等学校						1		1			4	1	1	3	4	1	1	2	1				19
44	大槌サッカークラブ							1	1				1	3	4	9	9	5	3	1				37
45	FC山田ヴェルエーニ			1			4	6	5	4	3	2	3	2	1	2	1	1	1					35
46	山田中学校サッカー部									1		2	2	2	4	7	2	2	4	3	3			32
47	山田高等学校サッカー部																1	1	6	1	1			10
48	大槌サッカー少年団																2	2						4
49	宮古市立第一中学校サッカー部												1	2	3	5	6	5	4	2				28
50	宮古市立宮古西中学校サッカー部												1	3	1	2	3	6	3	8		1		28

◆ 代表レプリカ（ユニフォーム）の提供

アディダスジャパン提供の代表レプリカは、上記51チームへ、1,210着提供。

◆ ダウンコート、ジャージの提供

JFA・アディダスジャパンより、冬期を迎える被災地のサッカーファミリーに対して、各3,500点（岩手は1,210点）のダウンコート、ジャージ（上下セット）を上記51チームへ提供。

◆ サッカーファミリー向け代表レプリカ（ユニフォーム）の提供

11月、アディダスジャパン提供の代表レプリカ（ユニフォーム）約13,000点を青森・岩手・福島・宮城・茨城の5協会に対して提供。

岩手においては、フィールド（キッズ・男子）・GKユニフォームは6支部長を通じて配布

支部	配分率	代表フィールド(キッズ、男子)						代表GK								
		青シャツ	白パンツ	青ソックス	白シャツ	青パンツ	白ソックス	GK黄シャツ	GK黄短パンツ	GK黄ソックス	GK黒シャツ	GK黒短パンツ	GK黒ソックス	GKグレーシャツ	GKグレー短パンツ	GKグレーソックス
盛岡支部	20%	73	111	42	83	45	18	25	8	2	27	8	3	32	7	4
東北支部	15%	55	82	34	61	30	9	19	4	1	20	6	1	26	4	2
水北支部	15%	55	82	35	62	32	10	20	5	2	20	6	1	26	5	3
花遠支部	15%	54	82	34	62	32	11	20	5	2	20	6	1	26	5	3
一関支部	15%	55	86	35	61	30	9	19	4	2	21	6	1	26	5	2
沿岸支部	20%	66	110	42	83	43	17	26	9	3	27	8	2	33	8	4
合計	2,412	358	553	222	412	212	74	129	35	12	135	40	9	169	34	18

なでしこユニフォームに関しては、女子委員会を通じて配布予定

区分	サイズ	数量	代表フィールド						代表GK								
			青シャツ	白パンツ	青ソックス	白シャツ	青パンツ	白ソックス	黄シャツ	黄短パンツ	黄ソックス	黒シャツ	黒短パンツ	黒ソックス	グレーシャツ	グレー短パンツ	グレーソックス
代表レプリカ なでしこ	OT	36					7		10			7			12		
	XOT	28		5			5		4	4		2	2		4	2	
	2XOT	25		5			5		2	4		1	4		2	2	
	3XOT	2														2	
	4XOT	8								3			3			2	
2527	17			4			4				4		5				
合計		116	0	10	4	0	17	4	16	11	4	10	9	5	18	8	0

フットサルユニフォームに関しては、フットサル委員会を通じて配布予定

区分	サイズ	数量	フットサルフィールド				フットサルGK		
			青シャツ	白パンツ	白シャツ	青パンツ	GK黄パンツ	GK黒パンツ	GKグレーパンツ
代表レプリカ 男子	L	4		2		2			
	O	24	8	3	3		1	6	
	XO	21		2		4	3	6	
	2XO	16	3	2	4	1	2	2	
合計		65	11	9	7	10	5	9	

◆サッカーノート及びクッキーの提供

サッカーノートは故八重樫茂生氏の生前からの遺志もあり、沿岸地域の小学校に、イタリア製のクッキーと一緒に訪問し届ける

(沿岸小学校 11 市町村 64 校及び自治体・イベント等 配布一覧表)

◆訪問配布

市町村	訪問場所	配布日	クッキー配布数/箱	記事 クッキー種類
1 野田	野田村役場	7月11日	10	リトルネッツ
2 大槌	大槌町役場	"	30	"
3 山田	山田町役場	"	30	"
4 山田	織笠保育園	"	4	"
5 釜石	中妻子供の養育園	"	9	"
6 釜石	船住屋保育園	"	6	"
7 釜石	小佐野保育園	"	6	"

JFA提供
サッカーノート2万冊

鋪スリーポンド社提供
復興支援イタリア製クッキー3種類
リトルネッツ 224箱(1箱12袋入り)
ペティト 288箱(1箱8袋入り)
モリネッツィ 272箱(1箱12袋入り)

◆サッカーイベントでの配布

イベント	会場	日程	クッキー配布数/箱	ノート配布数/冊	参加チーム数	配布人数	記事 クッキー種類	ノート種類
1 11月のせきつボールフット	一関市運動公園陸上競技場	7月16日	13	200	6	150	リトルネッツ	サッカーノート
2 きたぎん杯	県立運動公園サッカー場	"	24	-	24	480	ペティト	無
3 岩手県フットボールセンター キックオフフェスティバル	岩手県フットボールセンター	7月18日	8	250	8	123	モリネッツィ	サッカーノート
			8					
			8					
4 中央カップ	岩泉	7月23-24日	10	200	10	200	ペティト	"

◆小学校への配布

市町村	学校名	配布日	クッキー配布数/箱	ノート配布数/冊	クラス数	児童数	記事 クッキー種類	ノート種類	
1 釜石	白山小学校	8月9日	16	200	8	74	モリネッツィ	サッカーノート	
2 大船渡	吉浜小学校	"	14	200	7	72	"	"	
3 大船渡	日頃市小学校	"	12	200	6	67	"	"	
4 大船渡	大船渡北小学校	"	20	-	10	200	"	不要	
5 大船渡	大船渡小学校	"	24	500	11	238	"	サッカーノート	
6 大船渡	綾里小学校	"	14	300	7	132	"	"	
7 大船渡	綾喜来小学校	"	14	150	7	63	"	"	
8 大船渡	崎浜小学校	"	6	50	3	50	"	"	
9 大船渡	市瀬小学校	"	10	100	4	25	"	"	
10 釜石	小佐野小学校	8月10日	14	400	14	336	"	"	
11 釜石	双葉小学校	"	0	600	14	293	不要	"	
12 釜石	船住屋小学校	"	0	600	12	269	不要	"	
13 釜石	釜石小学校	"	18	300	9	140	モリネッツィ	"	
14 大槌	吉里吉里小学校	"	16	-	6	127	"	不要	
15 大槌	大槌北小学校	"	16	400	8	189	"	サッカーノート	
16 大槌	安渡小学校	"	12	100	6	41	"	"	
17 大槌	赤浜小学校	"	8	50	4	20	"	"	
18 大槌	大槌小学校	"	10	250	7	202	"	"	
19 山田	船越小学校	"	10	200	7	160	"	"	
20 山田	織笠小学校	"	12	150	6	61	"	"	
21 陸前高田	矢作小学校	8月19日	7	200	7	77	リトルネッツ	"	
22 陸前高田	竹駒小学校	"	6	-	6	57	"	不要	
23 陸前高田	気仙小学校	"	12	300	6	134	"	サッカーノート	
24 陸前高田	長船小学校	"	14	350	7	157	"	"	
25 陸前高田	米崎小学校	"	8	200	7	86	"	"	
26 陸前高田	小友小学校	"	18	450	7	206	"	"	
27 大船渡	末崎小学校	"	13	350	7	153	"	"	
28 大船渡	盛小学校	"	-	650	14	321	不要	"	
29 大船渡	猪川小学校	"	-	400	13	318	不要	"	
30 宮古	磯巻小学校	8月22日	7	200	7	80	モリネッツィ	"	
31 宮古	藤原小学校	"	11	300	11	219	ペティト	"	
32 宮古	鍛冶崎小学校	"	5	100	5	35	"	"	
33 宮古	愛宕小学校	"	12	300	12	250	"	"	
34 宮古	宮古小学校	"	16	400	7	185	リトルネッツ	"	
35 宮古	崎山小学校	"	16	400	8	189	モリネッツィ	"	
36 宮古	田老第一小学校	"	2	50	3	15	"	"	
37 宮古	田老第三小学校	"	28	200	10	88	ペティト	"	
38 岩泉	小本小学校	"	8	400	13	357	"	"	
39 釜石	甲子小学校	8月24日	6	100	4	39	"	"	
40 山田	大浦小学校	"	6	100	4	41	"	"	
41 山田	轟木小学校	"	3	550	12	257	"	"	
42 山田	山田南小学校	"	11	-	8	80	"	不要	
43 山田	山田北小学校	"	13	200	7	93	"	サッカーノート	
44 山田	大沢小学校	"	6	100	4	37	"	"	
45 山田	荒川小学校	"	29	100	9	220	"	"	
46 宮古	津軽石小学校	"	6	100	5	40	"	"	
47 宮古	赤前小学校	"	-	150	6	62	不要	"	
48 宮古	重茂小学校	"	3	50	3	16	ペティト	"	
49 宮古	船越小学校	"	4	50	4	23	"	"	
50 宮古	千鶴小学校	"	11	200	6	80	"	"	
51 宮古	高浜小学校	"	4	100	4	49	ペティト	"	
52 宮古	小国小学校	8月30日	2	50	2	13	不要	"	
53 宮古	刈屋小学校	"	2	50	2	10	"	"	
54 宮古	和井内小学校	"	4	100	4	33	"	"	
55 宮古	鎌目小学校	"	7	200	7	154	"	"	
56 宮古	花輪小学校	"	-	550	19	541	不要	"	
57 宮古	千徳小学校	"	12	350	12	295	不要	"	
58 宮古	山口小学校	"	23	350	7	174	ペティト	"	
59 田野畑	田野畑小学校	9月2日	12	-	-	-	ペティト	"	
60 普代	普代小学校	"	2	300	8	137	モリネッツィ	"	
			2						
			2						
61 野田	野田小学校	"	2	450	8	197	ペティト	"	
62 久慈	久喜小学校	"	2	150	5	59	"	"	
63 久慈	長内小学校	"	2	550	11	271	"	"	
64 久慈	久慈港小学校	"	4	450	8	210	"	"	
大船渡	赤崎小学校	-	-	-	-	7	129	不要	不要
大船渡	崎ノ湯小学校	-	-	-	-	5	65	"	"
大船渡	立根小学校	-	-	-	-	10	231	"	"
陸前高田	広田小学校	-	-	-	-	7	141	"	"
陸前高田	高田小学校	-	-	-	-	16	328	"	"
陸前高田	楳田小学校	-	-	-	-	6	64	"	"
釜石	平田小学校	-	-	-	-	7	203	"	"
釜石	唐平小学校	-	-	-	-	7	70	"	"
釜石	栗林小学校	-	-	-	-	4	51	"	"
山田	豊間根小学校	-	-	-	-	6	127	"	"
宮古	川井小学校	-	-	-	-	3	16	"	"
宮古	門間小学校	-	-	-	-	3	11	"	"
宮古	亀島小学校	-	-	-	-	2	8	"	"
宮古	茂市小学校	-	-	-	-	5	30	"	"
宮古	川井西小学校	-	-	-	-	3	20	"	"
宮古	江紫小学校	-	-	-	-	3	21	"	"
久慈	小柳小学校	-	-	-	-	3	34	"	"
久慈	津浜小学校	-	-	-	-	10	138	"	"
洋野	中野小学校	-	-	-	-	8	128	"	"
洋野	宿戸小学校	-	-	-	-	8	153	"	"
洋野	糠野小学校	-	-	-	-	12	262	"	"
洋野	角浜小学校	-	-	-	-	5	57	"	"

故八重樫さん(サッカー代表元出身)の思い届け

被災地小学校にノート

大久保裕明校長にノートを手渡し山本光男会長(右)。八重樫茂生さんの思いが詰まっている



県サッカー協会(山本光男会長)は今月から、東日本大震災の被災地にある小学校に日本サッカー協会オリジナルノートを配布している。5月に78歳で死去した、花巻市東和町出身で元日本代表の八重樫茂生さんが被災地支援のため提案していた。その遺志が形となり、子どもたちを元気づけている。

県協会が子どもも激励

24日は山本会長と事務局の蝦名浩明さんが山田町大沢の大沢小(大久保裕明校長、児童91人)を訪れ、ノート200冊とイタリア製の菓子を届けた。ノートの寄贈は、銅メダルを獲得した1968年メキシコ五輪で日本代表主将を務めた八重樫さんの発案。岩手の被災地の子どもを支援したい」と日本サッカー協会に作製を依頼していた。ノート完成を目前にした5月2日、八重樫さんは急逝。同級生の山本会長は、数日前に電話を受けており「元気な声だったのだが」と無念の思いを語る。ノートの配布は9日



故八重樫茂生さん

始まり、24日までに本県沿岸7市町の51校に配った。2万冊を作製し、今後も配布を続ける。山本会長は「『直接、被災地を訪れて激励したい』というのが彼の思いだった。顔の見える支援をしたい」と八重樫さんの遺志を継ぐ決意を話す。

岩手日報8月25日【地域(20)】掲載記事



8月10日訪問 大槌/吉里吉里小(大槌北小・安渡小・赤浜小も一緒に学校生活)



8月24日訪問 山田/山田南小学校

平成23年 8月17日

羽生福祉センター 様

大船渡市越喜来小学校
校長 野 道 雄
大船渡市崎浜小学校
校長 千葉 洋
大船渡市甫嶺小学校
校長 高 嶺

東日本大震災に係るご支援について（謝詞）
西條会におかれましては、益々ご活動のこととお喜び申し上げます。子供たちはもとより、教職員、そして保護者をはじめ地域の方々みんなが感謝の気持ちでいっぱいです。

あの日から、すでに5ヶ月以上の月日が経過しておりますが、越喜来小学校の校舎は、また鉄筋とコンクリートのみの残骸となって残存にさらされており、止まった授業も今や校舎3階以上の高さもある瓦礫溜り場となってしまいました。朝明小学校では、体育館が崩壊し壊れない校舎があります。また、最高地区、崎浜地区、甫嶺地区はどの面でも瓦礫が崩壊し、崩壊の危険の度々を物語つたものとなっています。その光景を見ると、どうしても見守りたい気持ちになってしまいます。震災を受け止めながらも、早くあのときの怒りしさを少しでも記憶から消さなければなりません。目的に合った光景はなかなかそうさせてくれません。

今、3校の子供たちは、比較的小さい年齢の子供たちで、毎日勉強しています。最初は、子供たち同士も顔見知りも少なく、互いに支えあっていたのですが、次第にうち解けるにつれて、本来の明るさを取り戻し、毎日元気になっています。

一つの教室で、3校の子供たちが3校の先生に教えられるというのは極めてレアなことですが、時間を取れたことと様々な気持ちでリラックスする教育の場での取り組みに加え、園内外の多くの方々のお手紙等様々な形によるご支援が元気づけて今日に至っております。

地域においても、園内に強い街づくりについて議論が進み、大人役でも復興への道筋をどうしようとする様々な取り組みが明らかになりました。

私たちは、皆様からいただいたご支援やご意見を絶対忘れません。必ずやこれまで以上の目標「越喜来」をつくっていくつもりです。そして、この受けご返すはいつか必ず返したいと思っております。今は皆様の気持ちに打てるだけしかできませんが、ご理解をお願いします。早速、いただいたノートやクッキーを子供たちに配布したところ、どの子もうれしそうなお話を聞かせていました。どうもありがとうございました。

3校の子供たち全員の写真をお見せしましたのでご覧下さい。

結びに、御礼のますますのご返事を御念することにも、今後とも永らくおつきあいがたいとお願い申し上げます。尚ほながら御礼の挨拶といたします。

8月9日訪問 大船渡/越喜来小・崎浜小・甫嶺小
お礼状(左上)と写真(下)

前略 このたびの地震と津波により、千鷲小の校舎が大きな被害を受けました。震災後、県内はもとより日本全国から心温まるお心遣いのご配慮をいただき厚く御礼を申し上げます。

現在、重茂小学校62名、鶴磯小学校19名、千鷲小学校25名の計103名が重茂小で一緒に学校生活を送っています。鶴磯小は新体育館(三月に新築)の付属施設の多目的活動室と理科室、千鷲小は集会室を仕切った教室で授業を行っています。6月上旬、校庭に仮設住宅が4棟建つなど、不自由、不便な学校生活の状況ですが、3校の子どもたちは、明るく元気に仲良く生活しています。

普通の生活に戻るにはしばらく時間がかかりそうですが、私たちが教職員は、子どもたちのために、心を一つにして教育活動に全力で取り組んでいるところであります。

ご報告並びにお見舞いの御礼が遅くなりましたこととお詫び申し上げます。

草々



8月24日訪問 宮古/重茂小・鶴磯小・千鷲小
お礼状(右上)



- ・4月6日 JFA 支援物資 (田中事務局長、真田さん)・千田事務局長 陸前高田・釜石・大船渡訪問 (衣類他、生活必需品)
- ・4月28日 山本会長・事務局 大槌・宮古田老訪問



4月30日撮影 大槌ふれあい運動公園

◆日本サッカー協会提供 サッカーボール「4号球」261個

4月30日と7月18日 岩手県フットボールセンターイベントに、沿岸被災の少年団13チームを招待し、参加者全員へプレゼント。

NO	種別	チーム名
1	4種	FC宮古デルフィーレ田老
2	4種	FC宮古フェニックス
3	4種	千徳FC
4	4種	花輪サッカー少年団
5	4種	FC釜石U-12
6	4種	KRT
7	4種	高田フットボールクラブ
8	4種	大槌FCジュニア
9	4種	大槌サッカークラブ
10	4種	吉里吉里サッカー少年団
11	4種	FC山田ヴェルエーニ
12	4種	FCサンアルタス大船渡
13	4種	大船渡三陸FCシーガル

◆横浜 FC より提供 サッカーボール「4号球」100個

4月17日 岩手県営運動公園陸上競技場で、横浜 FC vs グルージャ盛岡 フレンドリーマッチの際、提供。4月30日岩手県フットボールセンターイベントにて、上記の沿岸被災の少年団13チームへ贈呈。

◆横浜 FC・ヒュンメル社提供 プラクティスシャツ700枚

9月17日横浜 FC 奥寺会長とデンマーク大使館の方が来県され提供。岩手県サッカー協会江釣子卓也副会長が受け取った。小学生・中学生の登録27チームへ送付。

NO	種別	チーム名	配布数
1	4種	FC宮古デルフィーレ田老	29
2	4種	FC宮古フェニックス	30
3	4種	千徳FC	24
4	4種	花輪サッカー少年団	20
5	4種	FC釜石U-12	26
6	4種	KRT	22
7	4種	高田フットボールクラブ	27
8	4種	大槌・サッカークラブ・ジュニア	41
9	4種	BrujaDELVISIO赤浜	14
10	4種	FC山田ヴェルエーニ	20
11	4種	FCサンアルタス大船渡	29
12	4種	大船渡三陸FCシーガル	43
13	3種	田老第一中学校サッカー部	29
14	3種	宮古市立河南中学校	41
15	3種	宮古市立第一中学校サッカー部	27
16	3種	宮古西中学校サッカー部	22
17	3種	釜石市立甲子中学校サッカー部	16
18	3種	釜石市立釜石中学校サッカー部	21
19	3種	釜石東中学校サッカー部	20
20	3種	FC釜石U-15	16
21	3種	陸前高田市立第一中学校サッカー部	29
22	3種	大槌町立大槌中学校サッカー部	28
23	3種	山田町立山田中学校	30
24	3種	大船渡市立赤崎中学校	22
25	3種	大船渡市立第一中学校サッカー部	28
26	3種	大船渡中学校サッカー部	27
27	3種	大船渡三陸FCドルフィン	18



- ◆ヒュンメル社デンマーク本社提供 サッカーボール「4号球」25個、「5号球」25個
小本小学校・中学校に送付

- ◆大成ロテック提供 サッカーボール「4号球」12個
4月30日岩手県フットボールセンターイベントの際に提供。参加少年団チームへ贈呈。

- ◆日本サッカー協会提供 ミニゴール14セット
4月30日岩手県フットボールセンターイベントの際に提供。沿岸被災の少年団14チームへ贈呈。

NO	種別	チーム名
1	4種	FC宮古デルフィーレ田老
2	4種	FC宮古フェニックス
3	4種	千徳FC
4	4種	花輪サッカー少年団
5	4種	FC釜石U-12
6	4種	KRT
7	4種	高田フットボールクラブ
8	4種	大槌FCジュニア
9	4種	大槌サッカークラブ
10	4種	大槌サッカー少年団
11	4種	吉里吉里サッカー少年団
12	4種	FC山田ヴェルエーニ
13	4種	FCサンアルタス大船渡
14	4種	大船渡三陸FCシーガル

- ◆日本サッカー協会提供 ひざかけ9,300枚
5月に、日本サッカー協会から提供を受け、イベント、被災チーム52チームへ送付。

NO	種別	チーム名	配布数	NO	種別	チーム名	配布数
1	4種	FC宮古デルフィーレ田老	65	27	3種	大船渡三陸FCドルフィン	45
2	4種	FC宮古フェニックス	65	28	2種	宮古工業高等学校サッカー部	50
3	4種	千徳FC	45	29	2種	宮古高等学校サッカー部	60
4	4種	花輪サッカー少年団	45	30	2種	釜石高等学校	40
5	4種	FC釜石U-12	60	31	2種	釜石商工高等学校	55
6	4種	KRT	60	32	2種	高田高等学校サッカー部	60
7	4種	高田フットボールクラブ	60	33	2種	大槌高等学校サッカー部	35
8	4種	大槌・サッカークラブ・ジュニア	85	34	2種	山田高等学校サッカー部	40
9	4種	BrujaDELVISIO赤浜	35	35	2種	大船渡高等学校サッカー部	85
10	4種	FC山田ヴェルエーニ	45	36	2種	大船渡東高等学校サッカー部	65
11	4種	FCサンアルタス大船渡	65	37	女子	宮古高等学校	45
12	4種	大船渡三陸FCシーガル	100	38	女子	宮古商業高校女子サッカー	45
13	3種	田老第一中学校サッカー部	65	39	女子	釜石高等学校	35
14	3種	河南中学校	90	40	女子	大槌高等学校女子サッカー部	25
15	3種	第一中学校サッカー部	60	41	1種	FC宮古	55
16	3種	宮古西中学校サッカー部	50	42	1種	FC田老	25
17	3種	甲子中学校サッカー部	40	43	1種	宮古市役所	50
18	3種	釜石中学校サッカー部	50	44	1種	新日本製鐵株式会社釜石製鐵所	45
19	3種	釜石東中学校サッカー部	45	45	1種	高田サッカークラブ	65
20	3種	FC釜石U-15	40	46	1種	FCバリバリ大作戦	35
21	3種	第一中学校サッカー部	65	47	1種	大槌サッカークラブ	75
22	3種	大槌中学校サッカー部	60	48	1種	山田町役場サッカークラブ	85
23	3種	山田中学校	65	49	1種	大船渡三陸FC	60
24	3種	赤崎中学校	50	50	1種	大船渡サッカークラブ	55
25	3種	大船渡第一中学校サッカー部	65	51	シニア	野武士	60
26	3種	大船渡中学校サッカー部	65	52	シニア	FCバリバリ高田	55

◆北栄通商・釜本企画ほか提供 中国製シューズ 512 足

5月に、東北サッカー協会を通じての提供。被災13チームへ送付。また、新入学児童・生徒向けにSAVE IWATEへ寄贈。

NO	種別	チーム名	配布数
1	4種	大槌・サッカークラブ・ジュニア	50
2	4種	FC山田ヴェルエーニ	17
3	3種	FC釜石U-15	13
4	2種	山田高等学校サッカー部	2
5	1種	高田サッカークラブ	4
6	1種	FCバリバリ大作戦	14
7	1種	大槌サッカークラブ	5
8	1種	大槌町役場サッカークラブ	15
9	1種	山田町役場サッカークラブ	10
10	1種	久慈サッカークラブ	1
11	シニア	野武士	10
12	シニア	FCバリバリ高田	8
13	シニア	大船渡マスターズFC	14

◆高知県サッカー協会提供 サッカーボール「5号球」30個、フットサルボール28個

6月、株式会社高知放送を通じての提供。被災チームへ送付。

◆コカコーラ提供 サッカーボール「5号球」60個

6月に提供。被災11チームへ送付。

NO	種別	チーム名	配布数
1	4種	大槌・サッカークラブ・ジュニア	6
2	3種	FC釜石U-15	8
3	2種	山田高等学校サッカー部	8
4	1種	新日本製鐵株式会社釜石製鐵所	8
5	1種	大槌サッカークラブ	6
6	1種	大槌町役場サッカークラブ	15
7	1種	山田町役場サッカークラブ	6
8	1種	大船渡三陸FC	8
9	1種	久慈サッカークラブ	6
10	シニア	FCバリバリ高田	6
11	シニア	大船渡マスターズFC	6

◆サッカーショップエフオール提供 ユニフォーム1式(16着)

7月、名古屋にあるサッカーショップより提供。田老一中へ送付。先方には、お礼状と着用写真を送付。

拝啓

この度は、宮古市立田老第一中学校、蹴球部にユニフォーム(等)を寄贈してくださり、本当に、ありがとうございます。

3月11日の東日本大震災で、グラウンドが壊れなくなり本当に、悲しかったです。僕らの仲間の中には、姿が見えない、部活道具を失った人もいます。大層な人だと思った人もいます。今まで、普通過ぎて、何も考えれば、ありませんでした。また、またのことで、できるというの、とても嬉しいことだと実感しました。

そんな中、多くの方の御厚意や支援で、僕達の心の中に光が差しこまれました。その光の中に、グラウンドが通り、サッカーが出来るようになることです。

今回、サッカーショップエフオールに、こんな立派なユニフォームを寄贈していただき本当に感謝しています。なかなか、用具をそろえられず、少ない用具の中で練習をしていたので、とても助かりました。

僕達、サッカー部は、感謝の気持ちを大切に、日々の努力に努めていきたいと思っています。この感謝の気持ちを、いつか何かの形で、お返しできるような日々を生活していきたいと思っています。本当にありがとうございます。

宮古市立田老第一中学校 蹴球部 部長 佐々木 拓也




- ◆沖縄シニアチーム提供 サッカーボール「5号球」10個
盛岡FAシニア委員会を通じて提供。被災チームへ送付。

- ◆プーマジャパン提供 プラクティスシャツ・シューズほか
10月に、日本サッカー協会を通じて提供。被災13チームへ送付。

NO	種別	チーム名	シューズ	プラクティスシャツ
1	4種	大槌・サッカークラブ・ジュニア	24	
2	4種	FC山田ヴェルエーニ	6	
3	3種	FC釜石U-15	8	
4	2種	山田高等学校サッカー部	4	27
5	1種	新日本製鐵株式会社釜石製鐵所		12
6	1種	高田サッカークラブ	8	
7	1種	FCバリバリ大作戦	10	
8	1種	大槌サッカークラブ		10
9	1種	山田町役場サッカークラブ	10	
10	1種	久慈サッカークラブ	1	
11	シニア	野武士		11
12	シニア	FCバリバリ高田	12	
13	シニア	大船渡マスターズFC	7	

- ◆JFA提供 スペシャルドリル集（JFAキッズドリル/アイスブレイク集より抜粋）
被災地に向けたこのハンドブックを、被災地小学校116校、岩手県登録指導者777名へ送付。

- ◆バーレーン王国大使館提供 サッカーボール「4号球」41個

- ◆鹿児島県サッカー協会提供 サッカーボール「4号球」25個
4種委員会を通じて、被災チームへ配布予定。

- ◆青森県サッカー協会提供 サッカーボール「5号球」11個
女子委員会を通じて、被災チームへ配布予定。

- ・東北物資センターの主な支援物資 ユニフォーム、サッカー用品、日用品（要望チーム）

Jクラブ（浦和レッズ、FC東京、セレッソ大阪、サフレッチェ広島ほか）

全国各地のサッカーチームおよび個人（月が丘少年団ほか）

- ◆サッカーボール4号球78個、5号球198個 ◆ビブス25枚 ◆マーカー40枚 ◆ストッキング309足 ◆ジャージ類上288着、下355着 ◆Jクラブユニフォーム・プラクティスシャツ1,427枚 ◆ハーフパンツ134枚 ◆ゲームパンツ688枚 ◆レガース69個
- ◆スパイク197足 ◆シューズ435足 ◆GKグローブ3個 ◆GKユニフォーム39枚
- ◆バック1個 ◆審判着上15着、下7着、ソックス6着 ◆インナーシャツ24枚
- ◆ベンチコート10着 ◆手袋10個 ◆作戦盤1個 ◆クーラーボックス1個

2) 競技会関連

- ◆4月17日 横浜FC VS グルージャ盛岡 フレンドリーマッチ（県営運動公園陸上競技場）
横浜FCフレンドリーマッチ募金1,695,796円は、復旧支援金に充当

- ◆ 5月4日 小笠原満男、復興祈念サッカー交流（南公園球技場）
交流試合開催会場でサッカー用品を参加者へプレゼント）

3) サッカー教室

- ◆ 4月30日「岩手県フットボールセンター開場記念式典・キックオフセレモニー竣工式」で沿岸チームの子どもたち（約150名）を招き北澤豪さんのサッカー教室開催。



- ◆ 7月18日アディダスジャパン協働により、岩手県フットボールセンターで、子どもたち（120名）を招き小倉隆史さんのサッカー教室を開催



4) フェスティバル支援

- ・10月2日ユニクロサッカーキッズ！in 岩手県営運動公園陸上競技場
JFA 特任コーチ加藤久氏をゲストに迎え。沿岸部の被災地からバス2台で子どもを招待。



- ・11月19日JFA キッズサッカーフェスティバル in みやこ（会場：宮古市総合体育館シーアリーナ）ナショナルトレセンコーチ西入俊浩氏と常盤木学園高校サッカー部5名。東北地方で初めて女子ワールドカップトロフィーを会場に展示。



5) サッカー施設 新設

沿岸地区フットボールセンターの整備

JFA の支援を受け東日本大震災で特に大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県では、大会や練習を行う各種サッカー施設が大きな被害を受けた。直接的な被害を受けなかったグラウンドについても、仮設住宅が整備されてしまう等、サッカーを行う環境の多くが失われている状況にある。こうした状況を受けて、岩手、宮城、福島の3県にフットボールセンター（またはそれに準じる施設）を整備する。岩手では、2011年11月現在、沿岸部を中心に候補地を検討中。

3. その他

◆岩手県サッカー協会義援金口会計報告（4月1日現在）

◆収入の部

項目	金額
義援金収入(Tシャツ販売1030枚×@1,000)	1,030,000
寄付金収入(募金)	2,008,264
<その内訳>	
・4/17 横浜FC VS グルージャ盛岡チャリティーマッチ募金	
・埼玉クラブユースU-12募金	
・小笠原 募金	
・オオイタ マスターズ	
・クドウヒデオ	
・フットサル連盟チャリティー募金	
・8/27ハザー売上(ゲルトエンゲルス支援物資)	
受取利息(通帳決算利息)	384
通帳新規契約預金	1,000
(合計)	3,039,648

◆支出の部

項目	金額
印刷費(横浜FCチラシ)	42,000
支払手数料	5,250
車輦費(車輦燃料費)	56,409
消耗品費(復興バナー、トナー代、事務用品)	253,017
食料費(スタッフ昼食代、飲料)	54,058
水道高熱費(会場ガス使用料)	4,600
賃借料(矢巾倉庫家賃月額@10500、レンタカー代金、1/6東北人魂バス代12万)	407,175
通信運搬費(郵券・宅急便)	292,232
販売購入費(Tシャツ1300枚×@630)	819,000
保険料(イベント保険)	32,850
用具費(4種選抜ユニフォームU-12とU-11 各正と副、ボールネット代)	550,382
旅費交通費(日当)	4,000
(合計)	2,520,973

4月1日現在の収支差

518,675